

北九州市

KITAKYUSHU CITY

## 農林水産だより

平成24年

秋号

No.190

No.1209013F

北九州市産業経済局

農林水産部農林課

電話 (093) 582-2078



## 地元を食べよう！北九州 『直売所・朝市スタンプラリー』開催！



自然豊かな北九州市は、海の幸、山の幸に恵まれた「食」の街。そんな北九州市には、近年、直売所や朝市が続々とオープンし、今や地産地消推進の一翼を担っていると言っても過言ではありません。

しかしながら、「直売所や朝市に行ってみたいが、場所や時間がわからない。」といった声も少なくありませんでした。

そこで今回、これまで個々でPR等を展開してきた直売所・朝市を横断的に結び、一大キャンペーンを展開。多くの皆さまに現地に足を運んでいただき、地元産の食材を知り、買っていただくことで、消費拡大を目指すスタンプラリーをスタートさせました。

対象は、直売所9箇所。朝市4箇所です。開催期間中（9月～12月）、スタンプを4つ集めて応募すると、抽選で「小倉牛」「豊前海一粒かき」「新米」「加工品詰合せ」など、おいしい地元産品が当たります。スタンプラリーのチラシ(台紙)は、各区役所・出張所、直売所、朝市会場に設置しています。

詳しくは、北九州市産業経済局地産地消推進課（TEL 582-2080）までお問い合わせください。



## 第26回北九州市農林水産まつり開催！

北九州市の秋の一大イベント「北九州市農林水産まつり」の季節が今年もやってきました。

産地直送の朝採り野菜、このイベントからシーズン到来となる「豊前海一粒かき」、小倉焼うどんでも御馴染みの「若松潮風キャベツ」をはじめ、「小倉牛」「豊前本ガニ」「関門海峡たこ」など市内各地の旬が集まります。

毎年恒例の親子木工教室、野菜の模擬せりなどの体験コーナーや信州・木曾交流コーナーなど各種催しも充実させ、みなさまのご来場をお待ちしています。

- ◆日 時：平成24年11月17日（土）、18日（日） 9:00～15:00
- ◆会 場：北九州市立総合農事センター（小倉南区横代東町一丁目6-1）
- ◆入 場 料 金：無料（ただし駐車場は有料）
- ◆主 催：北九州市農林水産まつり運営委員会
- ◆問い合わせ：北九州市農林水産まつり運営委員会事務局（TEL 582-2080）  
当日は、総合農事センター（TEL 961-6045）

## 24年産レンゲ米の収穫が行われました！

八幡西区と若松区の農業者で組織する「レンゲ減減栽培研究会（会員数43名）」が作付けしたレンゲ米の収穫が行われました。レンゲ米は約50haで作付され、田植え前に緑肥となるレンゲをすき込み、農薬と化学肥料の5割低減を行う「福岡県減農薬減化学肥料栽培認証」を取得するなど、消費者の求める安心・安全と美味しさをとことん追求したお米となっています。

「レンゲ減減栽培研究会」代表の柴田英雄さんは、「普通に作るよりも手間も費用も掛かりますが、地元の消費者に喜んでもらえるように、全会員が日々努力をしています。」と笑顔で語ってくれました。

レンゲ米は「JA北九かっぱの里」若松店、八幡店で販売され、早く売り切れるなど好評を得ています。



## 農用区域内の民有ため池の工事負担金が軽減されます！

民有ため池の補修や整備にあたっては、これまで事業費の約30%を地元負担金として、お願いしていました。

昨年8月に策定した北九州市農林水産業振興計画の実現・実施に向け、農業用施設の整備を促進するため、農用区域を受益地に持つ民有ため池の工事を実施する場合、地元負担金を事業費の10%に軽減します。

詳しくは、産業経済局農林課または東部・西部農政事務所にお問い合わせください。

電話番号

農 林 課：582-2078

東部農政事務所：951-4111（内線587）

西部農政事務所：693-9912



## 農業振興地域整備計画の見直しによる、 農用区域の除外変更申請の受付について

「農業振興地域整備計画」は、農業振興地域の整備に関する法律に基づき県知事が指定した農業振興地域について、市町村がその整備方針などを定める計画です。

本市では昭和47年度に計画を策定した後、平成3年度及び14年度に見直しを行いました。関係法令の改正や「北九州市農林水産業振興計画」の策定など、本市農業を取り巻く情勢が変化してきたため、平成25年度に計画の見直しを予定しています。

計画の見直し期間中は農用区域からの「除外」や「用途区分の変更」ができませんので、農用区域内で農地転用等を予定されている方は本年12月末までに東部・西部農政事務所にご相談下さい。

電話番号

東部農政事務所：951-4111（内線587）

西部農政事務所：693-9912



## 第9回平松よかタコまつり

### が開催されました!



今年で9回目となるこのイベントは、地元で獲れる水産物や漁業について多くの人に知ってもらうために開催しています。今年は8月19日(日)に行われ、抽選で選ばれた親子40名が参加しました。

参加者は漁船に乗り、たこつぼ漁やごち網漁を体験し、船上を逃げ回る活きの良いタコを捕まえるのに悪戦苦闘していました。また、ゆでだこの作り方教室も行われ、参加者は暴れるタコを押さえつけ、手にタコの足が絡まれながらも奮闘していました。

参加者からは「何もかも初体験で刺激的でした。また参加したいです。」との感想も寄せられました。



## 脇田海釣り棧橋



## 親子釣り教室及びカサゴ稚魚放流

### イベントの開催

7月28日(土)に、北九州市立脇田海釣り棧橋で「第6回親子釣り教室及びカサゴ稚魚放流」が開催され、45組(90名)の小学生の親子が参加しました。

約1,000匹のカサゴ稚魚放流後に行われた釣り教室では、講師の説明を受けながら、実際の仕掛けづくりに挑戦。熱心に聞きながら仕掛けづくりに取り組むものの、釣り初心者の方が多かったせいか、かなり苦戦している様子でした。

また、釣り教室終了後は実際に釣りをを行い、自分で作ったサビキ仕掛けにかかったアジなどの魚を見て歓声があがっていました。



カサゴ稚魚放流の様子



習ったばかりの仕掛けで釣りに挑戦!

# 農作物を野生鳥獣から守るためには

農作物を野生鳥獣から守るためには、地域ぐるみの対策が不可欠です。知らず知らずのうちに、鳥獣を呼び寄せていませんか？鳥獣が地域に寄りつかないように、次のポイントを中心に対策しましょう。

## 1. 「エサ場」をなくそう！

- 未収穫の野菜や果樹を放置しない。
- 収穫後の田んぼの落穂や二番穂を残さない。
- 野菜くずや生ゴミを田畑に捨てない。
- 軒先など、屋外に農作物を保管しない。
- お墓にお供え物を放置しない。



## 2. 「隠れ場所」をなくし侵入路を絶とう！

- 家や田畑の周りのヤブを刈り払う。
- 山際の繁茂した木を伐採、剪定し見通しをよくする。
- 耕作放棄地等を適切に管理し、ヤブ地にしない。

## 3. 「人間は怖い」と学習させよう！

- 農地の見まわりや散歩の時は、山際を歩いて人の存在を知らせる。
- 鳥獣を見たら安全に注意の上追い払い、人慣れさせない。

### 第24回北九州農協 枝肉共進会結果報告

開催日時 平成24年7月2～5日

開催場所 JA全農ミートフーズ(株)  
九州支社(太宰府市都府楼南5-15-1)



入賞者	優等賞	一等賞	二等賞	特別賞	特別賞
	榑野 保博 (小倉南区)	奥田 一夫 (小倉南区)	藤嶋 在寛 (若 松区)	榑野 保博 (小倉南区)	佐野 憲彦 (小倉南区)

### 【総合農事センターからのお知らせ】 展示栽培実施中

品目	品 種	は種・定植時期	開 花 時 期	栽培の内容	
野菜	キャベツ	ジャンヌ、金春	8月下旬～9月上旬定植	10月中旬～11月上旬	展示栽培
	ブロッコリー	ピクセル、沢ゆたか	8月下旬～9月上旬定植	10月中旬～11月中旬	展示栽培

品目	品 種	は種・定植時期	開 花 時 期	栽培の内容	
花き	シクラメン	パッハ、カムリ、ひらり、ラフィン 他	H23年11月～24年1月	10月下旬～12月下旬	試験栽培 展示栽培
	美女ナデシコ	新緋串	7月上旬	11月	展示栽培
	ストック	クリスマススルージュ 他	8月上旬	12月	展示栽培